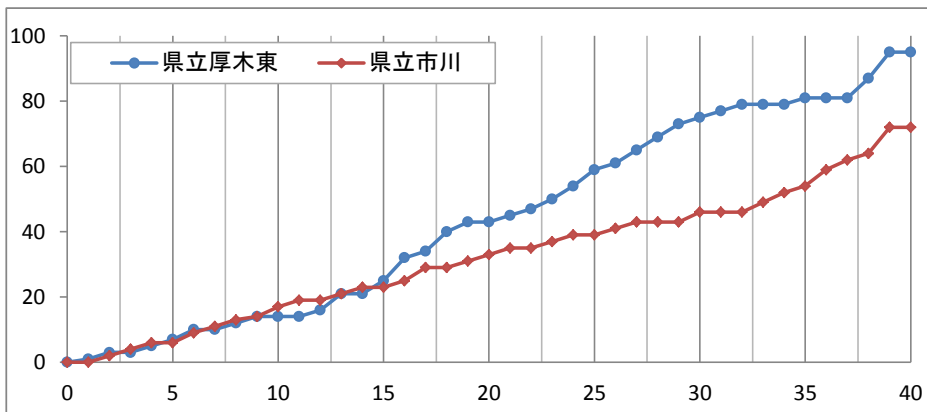


# 平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

男子 2回戦                      **県立厚木東 95**      **72** **県立市川**  
 主審 石黒 勉                      (神奈川) ○      ● (山梨)  
 副審 居波 傑

No. 30a2      日時: 2013年7月30日(火) 11:40      会場: 別府アリーナ



### 県立厚木東

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 横山 和彦 (C)	11	3	1	0	1
5	鈴木 康明	18	0	8	2	1
6	高砂 秀星	8	2	1	0	2
7	* 河野 賢人	9	0	3	3	1
8	* 小久保 克俊	7	0	3	1	1
9	手嶋 上総	4	0	2	0	0
10	* 中野 翔吾	22	0	9	4	3
11	引間 雄也	0	0	0	0	3
12	白石 祥輝	-	-	-	-	-
13	細澤 将太	4	0	2	0	1
14	* 望月 大地	10	0	5	0	0
15	富樫 颯人	2	0	1	0	1
コーチ	永田 雅嗣郎					
合計		95	5	35	10	14

### 県立市川

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 稲葉 神 (C)	12	1	4	1	2
5	加納 虹輝	-	-	-	-	-
6	* 岩下 哲也	22	0	9	4	3
7	* 渡邊 瑛人	11	0	5	1	5
8	* 岩田 侑人	6	0	3	0	1
9	花香 勝也	0	0	0	0	0
10	芦沢 昌哉	-	-	-	-	-
11	落合 悠斗	-	-	-	-	-
12	伊藤 淳	-	-	-	-	-
13	* 岩下 靖男	9	0	4	1	2
14	渡邊 克樹	4	0	2	0	2
15	福田 康哉	8	2	1	0	2
コーチ	吉川 仁					
合計		72	3	28	7	17

\*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

### 戦評

第1ピリオド、県立市川はゾーンDef、厚木東はフルコートマンツーマンDef。厚木東は速攻で得点。県立市川もゴール下からのシュートで応戦。互いに激しいDefでなかなか得点に結びつかない。残り4分、厚木東#4の3Pで4点差となる。県立市川も#4の3Pで1点差とせまる。残り1分、県立市川はフルコートマンツーマンDefでプレッシャーをかけるが、県立市川が17-14でリード。第2ピリオド、得点が入らない中、厚木東の3Pで19-19の同点となり、県立市川がタイムアウト。再開後、激しいDefでなかなか得点が入らない。残り5分、厚木東はメンバーチェンジ。厚木東#4の3Pと速攻で連続得点。5点差となり県立市川がタイムアウト。タイムアウト後、厚木東はゾーンDefからの速攻で得点を重ねていく。残り2分、県立市川、厚木東ともにメンバーチェンジ。厚木東#6の3Pで点差を広げ、43-33で厚木東がリードし前半が終了。

第3ピリオド、厚木東#8のブロックから速攻での得点を機にさらに速攻で得点を重ね、残り6分54-37と厚木東がリードした所で県立市川がタイムアウト。その後厚木東が速攻から得点を重ねていく。残り5分スティールからのシュートを厚木東が決め、20点差となり県立市川はタイムアウト。流れは変わらず75-46で県立市川が苦戦をする。第4ピリオド、激しいDefの中、厚木東が速攻でのシュートを決める。県立市川も闘志あふれるDefから速攻での得点を狙う。残り4分、県立市川#15の3Pで応戦するが、厚木東の激しいDefでなかなか得点に結びつかない。残り3分、県立市川も攻撃を仕掛けて反撃をする。20点差まで追い上げ必死の挽回を図るが、厚木東もプレッシャーをかけボールを奪い、速攻で着実に得点を重ねていく。最後の1秒までボールを追った県立市川であったが、厚木東が95-72で勝利を収めた。

記事者 田中 良司 (所属) 大分県バスケットボール協会